

令和6年9月期 随時モニタリング実施について

日 時 令和6年10月2日(水) 13時30分～15時30分

会 場 加茂野保育園 職員室

出席者 美濃加茂市・株式会社セリオ

内 容 (○:市 ●:指定管理者)

- ・令和6年9月期の報告

1. 本部及び統括エリア長の報告について

【本部より】

- 水漏れ発生の件に関して(対応依頼)
9/9 メーター状況の確認をメールにて送信済み
その後の進捗状況の確認

- 見守りカメラ設置について

【統括エリア長より】

- 定期的に園長と情報共有を行っている
(共有内容)
 - ・保育士と都度面談を行い、安心して働ける環境を考えている。
 - ・日本スポーツ振興センター災害共済給付金の利用なし(児童の大きな怪我なし)を目指している。

2. 園長及び副園長による保育の様子について

- 全体的に落ち着いてきているが引き続き、年少と未満児を中心に保育の見守りや補助に入る。
0、1歳児クラスに入っていた保育士が産休に入った為、代替を立て、再度一日の流れや保育内容の確認を行っている。
- 0、1歳児のブラインド参観(児童から保護者の様子が見えない参観)の実施(2歳児は10月に実施予定)
- 巡回発達相談
全職員へ情報を共有しながら対応をしていく
- 運動会へ向けての活動や準備を行っているが年長クラスが遅れている。
担任と活動計画の見直しを細かく話し合いながら進めていく。

3. 児童の様子について

- ・大きな事故や怪我は無し(その都度、共有済み)

4. 保育の質の向上について

①人員体制の維持拡充

(職員採用、フリー保育士の配置、クラス複数担任制、保育補助スタッフ等の配置)

- 意向調査の実施
全職員の次年度の継続が確定。

- 引き続き、保育士、通訳、警備員、用務員の採用に努める。

②積極的な研修受講

(子ども中心の保育理念に基づく研修、遊び中心の保育の実践方法に関する研修
コミュニケーションと関わりに関する研修)

- 9月21日 メンター研修に参加(園長、主任、副主任)
- 園内研修(手作りおもちゃ)

③チームワークを高めるための取組み

(園内研修、公開保育、交流保育)

- 園内研修の実施
 - 公開保育の参加
 - 交流保育→今後、実施予定
- 副園長、主任を対象とした東海エリアの連絡会を実施予定。
初回の連絡会は(11月予定)はてんぱく保育園で行う。

④保護者との円滑なコミュニケーション

(保育参加の促進、園庭開放の実施、園内掲示物の充実、コドモンの活用
登降園時の直接的なコミュニケーション)

- 保育参加について
随時参加してもらっている。12月からは未満児の保育参加開始予定。
3期目の募集時点で、申し込みがない保護者に対しては担任から参加してもらうように声をかけていくなど個別での対応をしていきたい。
- 園庭開放の実施について
9月25日に実施
9名が参加し、月齢が低いお子様が多かったが戸外遊び、体操教室の参加を実施。
その後、園長と副園長で質疑対応を行う。
来月も実施予定。
- 園内掲示物も充実
文書箱からのポスターなどを随時、掲示している。
クラスの壁面を廃止し、給食室前の大きな壁に学年ごとの製作物の掲示を行う。

⑤その他

(登降園時の見守り活動、地域との連携など)

- 地域との連携について
小学校との連携、運営委員会の参加。
10月24日に開催される小学校の運動会に招待頂き、園長と昨年度の年長担任が来賓として参加する。

5. 保育サービスの充実について

①希望保育特別活動の実施

- ・10月より英会話レッスンを実施する。(月に2回)
9/24に模擬レッスンを実施(ふじ組)

- ②トヨタカレンダーに基づく休日保育の実施
- ③医療的ケア児保育の実施
- ④その他（児童館利用者への園庭開放、おむつのサブスクリプション）

○こども未来課保育士から

【園の様子・保育内容について】

○避難訓練（火災を想定）

- ・ベルを鳴らす⇒放送をかける⇒全園児が第一避難場所（園庭の鉄棒付近）に避難
- ・2階が保育室の園児は、非常階段、非常滑り台を使用し避難
- ・1階が保育室の園児は、各クラスの入口から避難（0、1歳児クラスは避難車使用）
- ・児童館の職員、来館者も一緒に訓練を行っていた
- ・今回は、第一避難場所から第二避難場所への避難移動の訓練も行った
⇒ 訓練は避難計画通り行うことができていた
訓練の様子を映像に撮る保育士が数名いた（保護者へ活動の様子を発信するため）
第二避難場所への移動時間を短縮、職員が緊張感を持って訓練を行うこと

○運動会ごっこ（年少、年中クラス）

- ・テントの設置（日陰で待機、応援）
- ・かけっこ（年少、年中）
⇒ 年少、年中クラスともに、今後かけっこあそびをたくさん楽しむと、子どもたちから「やりたい」と意欲が持てる
子どもたちを待たせないようにする（準備の時間）
- ・ダンス、バルーン（年中）
⇒ 準備、リーダー（誰が進めていくか）、活動内容等、事前打合せが必要
振り返りが大切（バルーンがどうしたら膨らむのか？子どもたちが楽しく踊るには？声のかけ方はどうだったか？活動の時間は？など）
2クラスある園は運動会などの行事で、保護者がいろいろな見方をする場合があるので、学年での連携が重要

○0、1歳クラス（戸外あそび）

- ⇒ 好奇心旺盛な子、自分でやりたい子、自己主張が強い子など様々。発達も一人一人違うので、保育士の見守りや応答的なかわりが大切
保育士の連携が重要
メンター制度を導入したチーム作り

○年長クラス（保育園ホールで組体操⇒着替え）

- ⇒ 男の子、女の子で部屋を分け、配慮をして着替えを行っていた

・次回こども未来課保育士訪問日 令和6年10月23日（水）

・次回随時モニタリング 令和6年11月6日（水）13時30分から